

「元気印」企業 本県21社

東京商工リサーチ福岡支社は、2020年4月～21年3月期の決算で業績が好調だった九州・沖縄の「元気印」企業を発表した。本県は21社で前年度比13社減。増収率部門で産業機械卸売の黒木商会（宮崎市）が2位に入った。

九州・沖縄 20年度業績好調

元気印企業は、最新の決算（単体ベース）で売上高3億円以上、純利益300万円以上を計上し、2期連続10%以上の増収や3期連続黒字などの基準を満たした企業などが選ばれた。

本県21社のうち、売上高トップは三桜電気工業（宮崎市）で73億6千万円。県防災庁舎電気工事など官公庁の大型工事を完工したほか、主力である九州電力からの受注も堅調に推移したことから2期連続の増収となった。

黒木商会（宮崎）増収率2位

2位は黒木商会で27億8千万円。製材工場向けの大口受注があり、増収率も74.9・8%に上った。3位は日本情報クリエイト（都城市）で23億7千万円。新型コロナウイルス禍で需要が高まったテレワークにも対応可能なクラウドサービスの利用が伸びた。

4位は大興不動産（宮崎市）で21億円。建売事業を中心に成長を続けており、九州・沖縄の不動産部門でも2位となった。5位は社会福祉法人のスマイリング・パーク（都城市）で16億2千万円。

アルオペレーションズ（福岡市）で3670億8千万円。増収額でも391億円で首位。ディスプレイストアを全国展開するトライアルグループの店舗運営を担っており、出店強化に加えコロナ下の巣こもり需要を取り込んだ。

増益額は同グループのトライアルホールディングス（同）で46億9千万円と2年連続のトップ。2位はトライアルオペレーションズ（同）15億6千万円。3位は永川建設（長崎市）3億5千万円で、建築・土木工事を主力に西九州新幹線関連工事など大口案件による増収で大幅増益となった。

企業名	所在地	売上高(円)
1 三桜電気工業	宮崎市	73億6040万
2 黒木商会	宮崎市	27億8437万
3 日本情報クリエイト	都城市	23億7555万
4 大興不動産	宮崎市	21億379万
5 スマイリング・パーク	都城市	16億2494万
6 永野建設	日南市	12億672万
7 村上建設工業	延岡市	11億6757万
8 桐原商事	三股町	9億1283万
9 上原林業	三股町	8億8018万
10 四季設備	都城市	8億3724万
11 松浦建設	串間市	8億3486万
12 アイワ工業	宮崎市	8億2661万
13 ヤキタ電設	延岡市	6億9635万
14 富士建工業	宮崎市	6億7235万
15 瀬口タイル	都城市	6億5772万
16 リブハウジング	都城市	5億7795万
17 緒方塗装	宮崎市	5億6378万
18 楠田興業	高原町	5億5128万
19 高浜工業	延岡市	5億2719万
20 ジョイハウス	宮崎市	4億3708万
21 アブニール	門川町	3億3671万

県内「元気印」企業（売上高順）

九州・沖縄全体では141社減の332社で2年連続の減少。業種別では建設が189社で最も多く、サービス業その他69社、卸売24社、製造21社、小売12社、不動産10社、運輸7社。全業種で減少した。

売上高トップはトライアル（樋口由香）

東京商工リサーチ宮崎支店の岩崎浩資朗氏は「コロナ禍が影響し、宮崎の登場社数は2年連続で減少した。ただ、厳しい環境下でも業績を伸ばしている企業もあり、コロナ禍の苦境を切り開く企業として注目したい」と話す。